

保守とお手入れ

注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。
ランプ交換の際には、10分ほど冷ましてから行ってください。



お願い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン・アルコール等揮発物で拭いたり殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
灯具部の汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら柔らかい布で仕上げてください。



水濡注意

◇樹脂部はたいへん傷つきやすい素材です。
必ずぬらさないよう注意してください。
お湯がかかると変形の原因となります。



愛情点検

アフターサービスのお問合せ



商品に関するご相談及びお問合せは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へご連絡ください。部品についてのお問合せは「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

弊社ホームページのお問合せフォームより
ご相談ください。
<https://www.yamagiwa.co.jp/contact/>
※ お電話によるお問合せは承っておりません。



取扱説明書

MAYUHANA

designed by Toyo Ito



このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくごらんのうえ、正しくご使用ください。
小さいお子さまが使用する場合は、大人の方が読んで説明してあげてください。

ご不明な点がありましたら販売店にご相談ください。

目次

- 1ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意・お願い
- 2ページ：部品名称と取付方法
- 3ページ：パイプの組立手順・定格表・ランプの交換方法
- 4ページ：保守とお手入れ・アフターサービス

照明器具ご使用についての安全上のご注意・お願い

警告

	火災のおそれがあります ◇異常時には（煙が出たり、変な臭いがするとき）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの取付け、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	
	感電・火災の恐れがあります ◇器具および、部品の改造はしないでください。 ◇器具の隙間に、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 ◇電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 また、電源コードをベースなどの重たいものの下敷きにしたり、電熱具に近づけたりしないでください。 ◇激しく揺らすなど、無理に動かさないでください。	
	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。 ◇器具を紙・布等でおおったりしないでください。 また、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。 ◇不安定な場所や、傾斜した場所で使用しないでください。	

注意

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
◇器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かないでください。
火災の原因となります。
◇この器具は屋内専用で5～35℃の範囲で使用するように設計されています。湿気の多い場所や水のかかる場所、温度の高い場所などには使用しないでください。感電・火災・器具変形の原因となります。
◇器具をご使用になる際や保守・お手入れ等で無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の破損の原因となることがあります。
◇ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書に従って、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。
◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。ご使用になるときは、器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷・脱落・コードの痛みがないかお調べください。不備がありますと発火・火災の原因となることがあります。
◇照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。必ず点検・交換をしてください。点検せずに長時間使い続けると、感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。（使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯。JIS C8105-1解説による）
◇セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付は確実に行ってください。転倒・火災の原因となります。
◇電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。
また、長時間ご使用にならないときは必ずコンセントは抜いてください。**感電・火災の原因**となります。
◇器具に表示された定格電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。



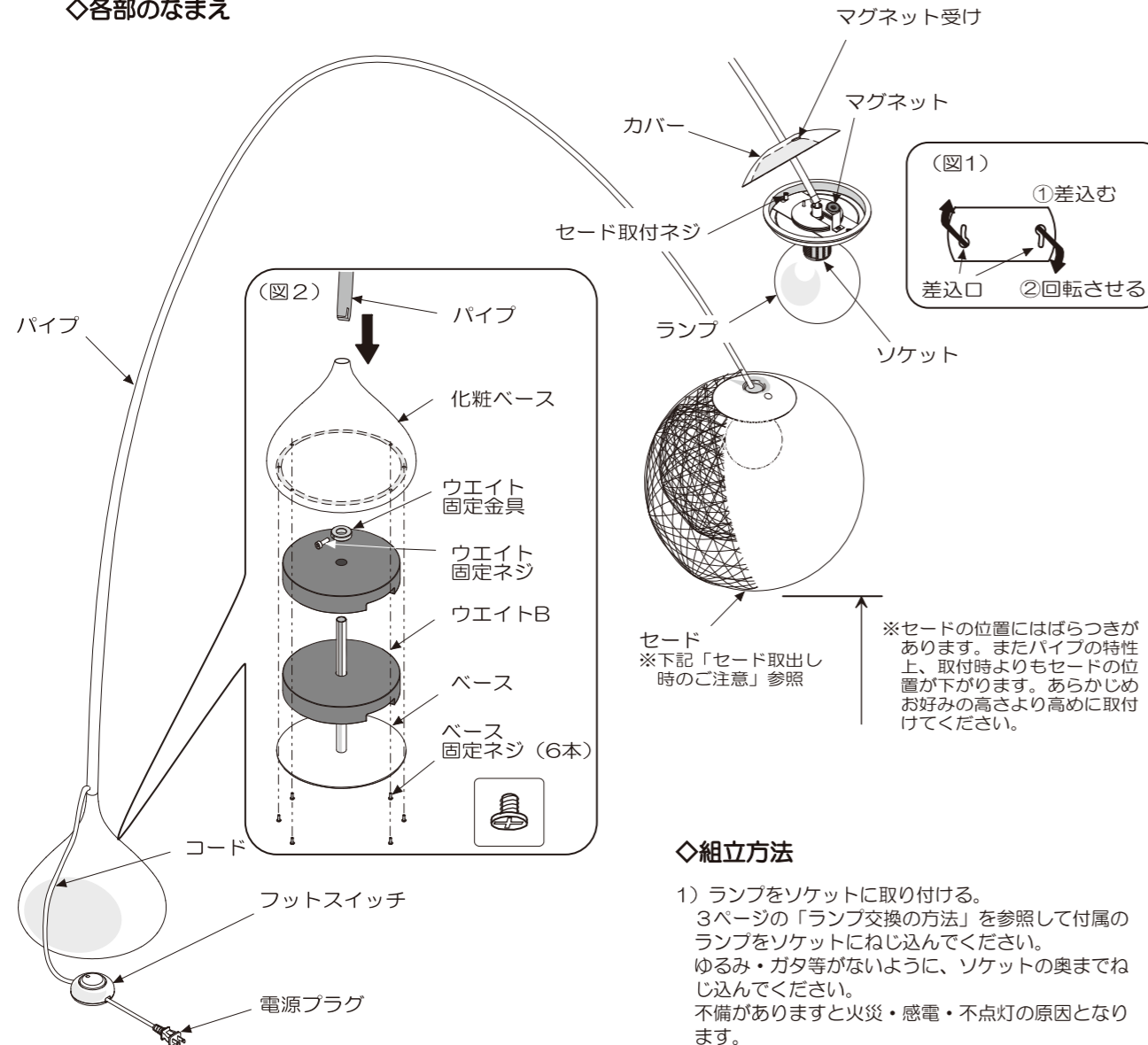
お願い

この取扱説明書は大切に保管しておいてください

部品名称と取付方法

イラストは、器具を一部省略してあらわしたものです。

◇各部のなまえ



◇組立方法

- 1) ランプをソケットに取り付ける。
3ページの「ランプ交換の方法」を参照して付属のランプをソケットにねじ込んでください。ゆるみ・ガタ等がないように、ソケットの奥までねじ込んでください。不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
- 2) セードを本体に取り付ける。(図1)
まず本体のカバーを外します。次にセードについているセード取付ネジをゆるめて本体の差込口よりネジをそっとはめ込みます。セードを回転させ、再びセード取付ネジを締め込みしっかりと固定します。最後にカバーを取付けます。本体のマグネットとマグネット受けの位置をあわせて静かにカバーをかぶせてください。不備がありますと器具落下の原因となります。
- 3) ウエイトBを取り付ける(図2)
まず化粧ベースを取り外します。次にベースの支柱にウエイトBを二つ差し込みます。差し込んだウエイトBの上からウエイト固定金具を取付け、付属の固定ネジでしっかりと固定してください。次に化粧ベースをかぶせてベースの裏側から固定ネジで化粧ベースを確実に固定します。不備がありますと器具転倒の原因となります。
- 4) 本体を取付ける。
3)で取付けた化粧ベースに本体のパイプ先端を突当てるまで差し込みます。
- 5) プラグをコンセントに差し込む
すべての作業が完了してから、プラグをコンセントに差し込みます。ランプの点灯・消灯はフットスイッチで行ってください。プラグの不完全な差し込みは、漏電・火災等の原因となります。

⚠ 注意

ウエイトBは大変重いので取り扱いには十分注意してください。取付の際には手を挟まないよう凹みの部分を持って運ぶ様にしてください。

- 器具を設置する場所は平らで安定した場所を選んで設置してください。
- 器具を移動させる場合には、必ず両手で支柱台上部を保持して移動させてください。無理にセード・電源コード部分などを持って移動させないでください。器具破損や器具転倒の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合は、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。

セード取り出し時のご注意

セードを梱包の箱から出すときは、セードを包んでいる袋ごと両手を使って抱えるようにして静かに箱から引き出してください。このとき、セードが凹んでしまう場合があります。このようになったときは、凹んでしまった周辺部を軽くたたくことで元に戻せます。ただし、繊維が折れてしまうような強い力で押した場合は元に戻せませんのでご注意ください。

パイプの組立手順

⚠ 注意

- 取付けは必ず2人以上で行ってください。

1. 灯具部を箱から取り出す
2. 分割されたパイプをつなぐ
コード穴からコードを引っ張りながら上下のパイプを差し込んでください。

① 差込む
パイプを差し込む際は誤ってコードを挟みこまない様注意してください。また貼付してあるシールの▲印を合わせるよう向きを揃えてください。

② 差込む
パイプ末端の溝とベース内部にある突起を合わせる様に差し込む向きに注意して下さい。
3. セードの高さ調節する
パイプ先端にあるウエイトA(標準1個装着)を着脱することでセードの高さを調節します。

ウエイトA
⚠ 注意
セードの高さにはばらつきがあります。
4. パイプをベースに取り付ける
器具を傾けて(寝かせて)パイプを真っ直ぐ差し込みます。再び起こす際や作業中はパイプ先端が急に跳ね上がりますのでパイプ先端を支えながら作業を行うようにしてください。

⚠ 注意
必ず手などでパイプの先端を支えてください。
⚠ 注意
ベースは大変重いので取扱いには十分に注意してください。

定格表

カタログ番号	型番	使用電圧 周波数	適合ランプ	灯具寸法	質量	材質・仕上
321S7406W/ 321S7406B	71SD-30K4-1W/ 71SD-30K4-1B	AC100V 50/60Hz	E26 ホワイトボールランプ 100W×1 E26 100W形電球形LED LDG13 (別売) 【黒仕様】 321S7406B E26 クリアボールランプ 57W×1 E26 60W形電球形LED LDG9G (別売)	高: Max.2315mm 巾: 430mm 奥: 2050mm	27.0kg	●セード: グラスファイバー +樹脂 ●本体: 鋼・塗装仕上げ

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

ランプの交換方法

⚠ 注意

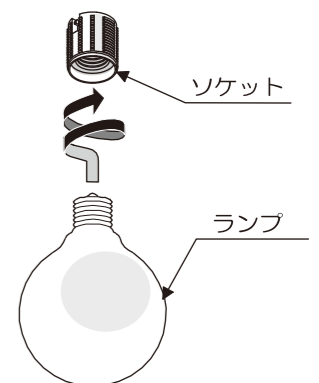
必ず電源を切って約10分待ってから行ってください。感電・やけどの原因

◇作業に入る前に

- 器具が安定した場所にあることを確認し、器具の転倒やセードが落下することのないよう十分安全を確保してください。
- プラグをコンセント抜き、2ページの◇組立方法を参照して、セードを本体から外します。

◇作業上のご注意

- 表示に従って、2ページの定格表に記載したランプを必ずご使用ください。指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。
- 点灯中・消灯直後のランプは高温になっています。手を触れないでください、やけどの原因となります。
- ゆるみ・ガタ等が無いよう、ソケットの奥までねじ込んでください。不備がありますと火災・感電・不点の原因となります。
- ランプ交換の際にはセードを外すことにより、パイプ先端が軽くなり、急に跳ね上がることがあります。必ず上記「パイプの組立手順」4項にあるようにパイプの先端を支えて行ってください。器具破損の原因となります。

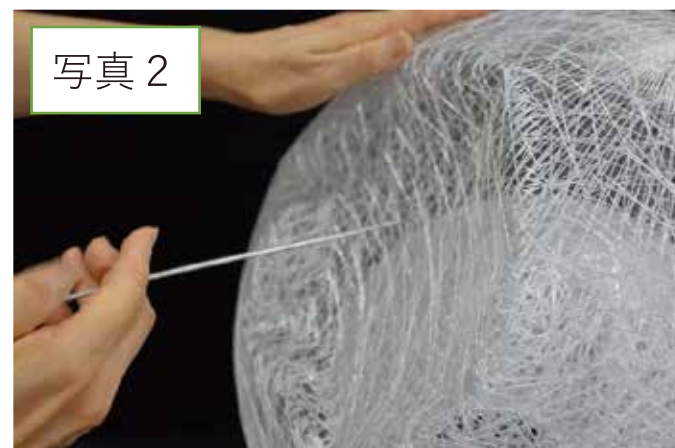


凹んだセードの直し方

MAYUHANAのセードは非常に繊細な風合いを出す樹脂とグラスファイバーで出来ています。外側からの圧力に非常に弱く凹みが出来てしまう可能性があります。しかし鍵状のワイヤーを用いて凹みを元に戻すことができます。(写真②～③)



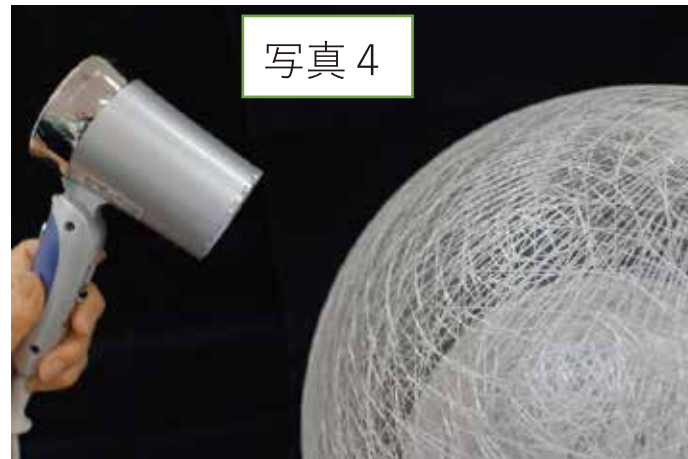
用意するモノ ①鍵状の針金或いはピンセット
②ドライヤー



凹んだ中央部を針金或いはピンセットでつまむ。



写真3の状態から軽く引っ張る。



凹んだ状態が長く続いた場合、凹みが元に戻らない場合が有ります。この時は短い時間、セードから離し、凹んだ部分にドライヤーを吹き付けると元にもどすことができます。

※注意 長い時間ドライヤーを吹き付けると変色・変形の恐れがあります。